

令和元年第5回定例会一般質問通告書

通告1番 菅原 辰雄 議員

質問方式 一問一答

1件目

質問事項 南三陸病院運営の現状と課題について

質問相手 町長

質問の要旨 南三陸病院は、地域医療の核として、台湾をはじめ多くのご支援のおかげで他の公共施設に先んじて、平成27年12月本設開院したものである。

基本理念として「質の高い医療」、「介護サービスを提供」し住民が安心して社会生活を送れるように、信頼され、親しまれる病院を目指しているものとの認識のもとに、次の点を伺う。

- 1 通院・入院患者数の推移と医師・職員確保の現状と課題
- 2 町からの繰入金状況、運営の見通し
- 3 累積赤字の対応について

2件目

質問事項 南三陸町職員の健康管理とメンタルヘルスケアについて

質問相手 町長

質問の要旨 本町役場は、町内最大のサービス産業である。全ての職員が明るく、生きいき働ける環境が整ってこそ、町民が満足できるサービスの提供が出来るものとの認識のもと、次の点を伺う。

- ・ 職員の健康診断、労働環境、メンタルヘルスケアについて

通告2番 倉橋 誠司 議員

質問方式 一問一答

1件目

質問事項 多文化共生社会の実現を

質問相手 町長

質問の要旨 人口減少に伴い、全国的に外国人労働者が増えている。当町での取り組みは。

2件目

質問事項 被災市街地復興推進地域について

質問相手 町長

質問の要旨 被災市街地復興推進地域における区画整理の変遷は。

3件目

質問事項 産業振興ビジョンの進捗は

質問相手 町長

質問の要旨 産業振興ビジョンに民間投資の誘発と効果的な発展を促進し、地域振興の活性化と加速化を図るとあるが、進捗は。

通告3番 高橋 兼次 議員
質問方式 一問一答
質問事項 産業振興について
質問相手 町長
質問の要旨 1 当町の基幹となる水産業の復興状況をどう捉えているか。また、今後の振興策は。
2 養殖水産物の輸出が困難を極めている状況である。漁業関係者への支援策を講じるべきでは。
3 長期化が予想される沿岸秋サケ漁不振への対応策は。
4 魚市場運営状況をどう見るか。見直しが必要では。
5 漁業法改正が及ぼす影響を懸念するが、町長の考えは。

通告4番 及川 幸子 議員
質問方式 一問一答
1 件目
質問事項 復興計画と予算の進捗について
質問相手 町長
質問の要旨 1 ネイチャーセンターの現状は。
2 廻館農業振興の現状は。
3 祈念公園の進捗は。

2 件目
質問事項 「みちのくゴールド浪漫」について
質問相手 町長
質問の要旨 1 新たな観光振興策は。
2 田東から泊崎の観光は。

通告5番 千葉 伸孝 議員
質問方式 一問一答
1 件目
質問事項 町職員の採用試験と審査の透明性について
質問相手 町長
質問の要旨 1 雇用から1年にも満たない職員が年度末で退職しているが、その原因は。
2 優秀な職員を南三陸町民からの確保と長期安定雇用の対策は。
3 雇用試験の審査委員を行政と深く関わりのない町民や外部からの任用の考えは。
4 町長の採用試験の関わりと権限はどこまでか。

2 件目
質問事項 新教育長として教育環境の整備と取り組みについて
質問相手 教育長

- 質問の要旨
- 1 小中学生の減少の中で中高一貫教育の今後の取り組みは。
 - 2 全国的な「いじめ問題」の対策と発生した時の対応は。
 - 3 入谷地区の小学校でコミュニティスクールがスタートしましたが、その他の地区の今後の取り組みは。

通告 6 番 須藤 清孝 議員

質問方式 一問一答

質問事項 本町における不登校の現状と課題について

質問相手 教育長

質問の要旨 時代が進むにつれて、教育分野の管理が幅広く大きくなっている昨今、コミュニティスクールなどの導入などによる、家庭、地域、学校による協働のあり方も変化してきている。

しかしながら、全国的に子どもの数は減ってきているにもかかわらず、年々、不登校の児童生徒数は増加傾向にある。

将来を担う「まちの宝」である子どもたちの進み続ける貴重な時間に対し、私たちには、今、何ができるのかを認識する必要があると考える。

- 1 対応と支援について。
- 2 現状と課題について。

通告 7 番 後藤 伸太郎 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 結婚支援のあり方とは

質問相手 町長

質問の要旨 昨年度の当初予算から当町でも民間業者への委託料を計上し、本格的な結婚活動支援事業を進めているが、未婚化、晩婚化が進むことによる少子化や人口減少対策として必要な施策と考えられる一方、プライバシーの保護などデリケートな問題も含んでいる。

今後、結婚支援はどうしていくのか、町長の考えを伺う。

- 1 予算や人員の追加、イベントの回数増や規模の拡大などは考えているのか。
- 2 移住・定住につなげるために取り組んでいることは何か。
- 3 広域連携、官民連携をさらに拡大するための施策は。

2 件目

質問事項 震災伝承館について

質問相手 町長

質問の要旨 5月20日、24日の両日、南三陸町震災伝承施設基本計画に対する町民意見交換会が開かれた。示された案に対し、様々な意見が出されたが、オープンまでの時間を考えれば、詳細な検討や議論が十分できるか、懸念もある。

一方で、近隣市町では伝承施設の整備は着々と進んでおり、集中復興期間の終了時期も考えればスピード感も重要である。

町長として、あの震災をどのように伝承していくのか、そのためにどのような施設を作ろうとしているのか考えを伺う。